

被扶養者認定事前調

被保険者(本人)について記入

(※18歳未満の子供認定時は不要)

1. 被保険者 ①氏名 年齢 歳、月収 万円、年収 万円

2. 認定対象者

①氏名

②生年月日 年 月 日

③続柄

④所得税扶養控除の有無 有り( 年 月 ~ )、無し

⑤雇用保険法による給付金受給(見込)の有無

有る場合 ● 待機期間 年 月

● 受給期間 年 月

※受給開始日付にて「減少届」、受給開始後、受給額が減少する場合は、受給額を記入してください。

● 受給金額 円

⑥同居別居の区別 同

⑦認定対象者の配偶者の有無(父・母認定の場合のみ) 有り・無し

有る場合 配偶者の年収と加入健保 円/年、 健保加入

⑧年収

1	勤労収入	円
2	自営業・副業収入(農業、商業、林業、原稿料等)	円
3	投資収入(株式配当等)	円
4	利子収入(預金利子等)	円
5	不動産収入	円
6	雇用保険法による給付金	円
7	公的年金 ①	円
	②	円
	③	円
8	その他収入(被保険者以外の家族からの仕送り等)	円
合計		円

認定対象者について①~⑧を記入

④税扶養家族の場合「有り」に○をつけ、何時から税扶養対象かを記入

⑤失業保険について記入

3. 別居の場合 ①認定対象者への生活費送金額(送金事実があることを証明が必要) 円

②【被保険者家族構成】(被保険者の健保扶養家族を記入)

氏名	続柄	別居
	被保険者本人	

認定対象者が別居家族の場合に記入

①1カ月の送金額を記入 証明は、継続して送金していることが必要ですので、直近3カ月分が必要です

②現在の健保扶養家族を記入

4. 申請の理由(詳細に)

今回、申請するに至った理由を記入

上記申請内容に相違ありません。

なお、事実と相違した内容があった場合には、被扶養者としての認定を取り消すことに異存ありません。

また、被扶養者の認定基準から外れたときには、直ちに扶養減少の手続きを行います。

年 月 日

被保険者(本人)の署名・捺印

氏名

印

ります。